

食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」 を達成した事業者(平成25年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成25年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていること

の要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

● 食品小売業

・各種食料品小売業	1
・野菜・果実小売業	10
・食肉小売業	11
食肉小売業(卵、鳥肉を除く)	
卵、鳥肉小売業	
・鮮魚小売業	13
・酒小売業	14
・菓子・パン小売業	15
・その他の飲食料品小売業	16
コンビニエンスストア	
その他の飲食料品小売業(コンビニエンスストアを除く)	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	生活協同組合ユーコープ	売上高	1.7	kg/百万円	72.3	毎年CSR報告書を作成し紙媒体及びWebサイトで取り組み状況をステークホルダーに開示している。ISO14001の認証を受け、取り組み内容の適合性の評価を受けている。食育問題の一環として消費者に食料の重要性を啓発している。
2	生活協同組合コープしが	売上高	4.4	kg/百万円	99.0	
3	生活協同組合ララコープ	売上高	5.9	kg/百万円	79.9	生ゴミの再利用として堆肥化を推進しています。日常的な生ゴミの分別と正確な排出量の記録管理を行うよう指導しています。また、年1回発行の環境報告書へは、実績の公開を行い、内外でのコミュニケーションを図っています。
4	東都生活協同組合	売上高	5.9	kg/百万円	100.0	
5	株式会社 近鉄リテールサービス	売上高	7.3	kg/百万円	68.8	
6	京都生活協同組合	売上高	8.0	kg/百万円	57.1	
7	とちぎコープ生活協同組合	売上高	8.3	kg/百万円	75.4	廃食用油の一部はBDF製造会社に販売し、自社の配達車両のBDFとなっている。
8	株式会社 丸 栄	売上高	8.6	kg/百万円	100.0	新入者研修の都度、一般研修と共に、廃棄物減量・分別収集・食品リサイクルへの取り組みを教育した。
9	大阪いずみ市民生活協同組合	売上高	10.0	kg/百万円	87.8	職員に年1回、環境学習ビデオやCSRレポートを配布し、食品リサイクルの取り組みの周知を行なっている。またHPIにも掲載。職員や組合員の活動において、施設の見学や食品リサイクルループをめぐるバスツアーを実施している。
10	生活協同組合コープみらい	売上高	10.8	kg/百万円	82.7	
11	株式会社ワイストア	売上高	11.1	kg/百万円	46.4	月1回の廃棄物計量データの分析結果の社内報告による、分別・再生利用等の啓蒙
12	市民生活協同組合ならコープ	売上高	12.8	kg/百万円	67.4	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
13	株式会社京王ストア	売上高	14.4	kg/百万円	76.0	
14	いわて生活協同組合	売上高	15.0	kg/百万円	66.3	
15	株式会社マミーマート	売上高	15.3	kg/百万円	86.9	年1回 再利用の委託先の見学会の実施
16	マックスバリュ中部株式会社	売上高	16.1	kg/百万円	63.7	1. 再生利用の委託先の視察を実施 2. 再生利用の委託先の新規契約(再生利用の拡大)を実施
17	マックスバリュ東北株式会社	売上高	16.1	kg/百万円	83.0	
18	株式会社明治屋	売上高	18.0	kg/百万円	49.1	
19	生活協同組合コープあおもり	売上高	18.9	kg/百万円	52.4	
20	株式会社スーパーナショナル	売上高	19.1	kg/百万円	60.3	
21	株式会社ヤオコー	売上高	19.2	kg/百万円	58.0	
22	株式会社 大阪屋ショップ	売上高	19.4	kg/百万円	61.9	
23	株式会社 マキヤ	売上高	20.0	kg/百万円	85.0	
24	株式会社マエダ	売上高	20.3	kg/百万円	71.1	
25	株式会社三原スーパー	売上高	21.0	kg/百万円	46.1	
26	株式会社スズキヤ	売上高	21.0	kg/百万円	50.8	
27	生活協同組合 共立社	売上高	21.1	kg/百万円	88.0	職員に対し、食品廃棄物の分別研修の実施及び分別の徹底 廃棄ロスによる食品残渣発生を抑えるため、発注精度の見直し
28	福井県民生活協同組合	売上高	21.1	kg/百万円	72.2	食品廃棄物を再生資源として処理した肥料等を、自生協が提携する 産直生産者の畑で活用し、その商品を生協の店舗で販売するなどの 取り組みを行っています。また、新しい店舗ではばら売り、量り売りの 促進を図り、消費者が必要な量だけを購入できるような販売をスタート させました。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
29	イオンスーパーセンター株式会社	売上高	21.4	kg/百万円	62.0	
30	株式会社 まいづる百貨店	売上高	21.5	kg/百万円	80.6	自社店舗で発生する食品廃棄物については各担当部門毎に排出重量の計測を行い記録し月毎に排出の推移を確認し削減に努める。又再生を円滑に行うために分別不備な店舗には分別の実態調査をし改善方法について指導を行う。
31	株式会社 ウオロク	売上高	21.8	kg/百万円	79.5	食品循環資源再生利用事業計画に基づき、柏崎市、長岡市の広域回収・再生利用を実施している。また、長岡市が平成25年4月より食品廃棄物のガス化リサイクルを開始し三条市は食品廃棄物の肥料化工場を開始したので、市の施設でのリサイクルを実施した。
32	株式会社 名鉄百貨店	売上高	21.9	kg/百万円	100.0	
33	株式会社 サンヨネ	売上高	22.5	kg/百万円	79.0	
34	株式会社 みしまや	売上高	23.3	kg/百万円	56.6	
35	株式会社 ベイシア	売上高	23.4	kg/百万円	61.9	
36	清水商事株式会社	売上高	23.6	kg/百万円	61.0	商品部指揮のもと資源活用の意識向上のため、分別と減量を徹底した。
37	株式会社 東武百貨店	売上高	23.8	kg/百万円	81.6	従業員が、再生利用の委託先施設の見学会を実施した(年2回)。従業員が、食品廃棄物排出場所で分別状況の確認・指導を行った(週1回)。廃棄物の一時保管所に、イラスト入りの分かり易い分別看板を設置している。
38	株式会社 トライアルカンパニー	売上高	23.9	kg/百万円	49.6	新店舗において、食品リサイクル業者を採用し、生ごみの再生利用を促進しています。
39	株式会社 阪急阪神百貨店	売上高	24.0	kg/百万円	66.6	
40	生活協同組合コープおきなわ	売上高	24.3	kg/百万円	100.0	
41	株式会社 三味	売上高	24.6	kg/百万円	71.1	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
42	株式会社 関西スーパーマーケット	売上高	24.7	kg/百万円	53.8	
43	株式会社ヤマナカ	売上高	25.2	kg/百万円	70.1	新規再生利用事業者を開拓してリサイクル実施店舗を拡大した。食品リサイクル実施店舗に改めて分別の徹底を教育した。食品廃棄ロスを削減するため、全店的に売り切りの徹底をはかった。
44	株式会社 PLANT	売上高	26.0	kg/百万円	58.7	
45	株式会社エコス	売上高	26.1	kg/百万円	69.1	
46	富士シティオ株式会社	売上高	26.4	kg/百万円	71.0	
47	株式会社 マスダ	売上高	26.4	kg/百万円	90.2	全従業員に対し食品循環資源分別状況のデータを定期的に公表し、循環資源の理解と促進を図る。
48	株式会社 京成ストア	売上高	26.4	kg/百万円	45.1	生ゴミのリサイクルを行う店舗を新たに追加した。
49	株式会社 ヒライ	売上高	26.5	kg/百万円	64.4	
50	株式会社ジョイフルサンショッピングプラザ	売上高	26.7	kg/百万円	100.0	
51	株式会社 丸広百貨店	売上高	26.9	kg/百万円	66.2	自主環境マネジメントシステムの目標に、塵分別・食品生塵を含むリサイクル活動を掲げて活動した。特に昨年生塵に対しては水切り等の対策を図った。
52	株式会社たいらや	売上高	27.1	kg/百万円	100.0	講習会等への参加、新任パート従業員への教育、青果物及び惣菜商品のバラ売り(裸)販売の促進
53	生活協同組合コープみやざき	売上高	27.8	kg/百万円	79.0	
54	イズミヤ株式会社	売上高	28.0	kg/百万円	51.5	桂坂店での食品残渣を再生利用業者に持込み、飼料化された餌で育った養鶏の卵を販売することにより、食品リサイクル法で定められた「再生利用事業計画」の認定を受けました。
55	株式会社トキハインダストリー	売上高	28.0	kg/百万円	75.8	環境整備産業飼料化施設の見学、生鮮部門生ゴミのリサイクル化の啓蒙教育。
56	株式会社 いちい	売上高	28.3	kg/百万円	84.6	廃棄物の発生量削減や、食品循環資源活用などの社員教育

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
57	株式会社Aコープ九州	売上高	28.4	kg/百万円	60.7	食品残渣処理(発酵分解)機の導入を図り、堆肥化することで再生利用に努めている。
58	株式会社Aコープ西日本	売上高	28.8	kg/百万円	60.7	
59	株式会社とりせん	売上高	28.8	kg/百万円	56.2	
60	株式会社 アバンセ	売上高	28.8	kg/百万円	62.3	店舗を巡回し、分別の促進及び再生利用の増加を促した。
61	株式会社中央フード	売上高	28.9	kg/百万円	52.7	
62	株式会社シンナゴヤトレード	売上高	29.3	kg/百万円	79.7	廃棄物排出の際の分別強化、社内指導、廃棄物処理業者の見直し・検討
63	イオン北海道株式会社	売上高	29.4	kg/百万円	81.9	
64	株式会社一小イチコ	売上高	29.5	kg/百万円	83.0	
65	株式会社カスミ	売上高	29.8	kg/百万円	51.7	生ごみリサイクル店舗の拡大
66	株式会社北海道ジェイ・アール・フレッシュネス・リテール	売上高	30.1	kg/百万円	100.0	札幌市環境事業公社と食品(生ゴミ)の再生利用(100%)に関する契約を締結している。
67	生活協同組合コープかごしま	売上高	30.2	kg/百万円	95.4	平成25年4月より新たに、果物・野菜加工くず、惣菜加工くず、売れ残りパックの飼料化を開始した。
68	株式会社 原信	売上高	30.5	kg/百万円	60.2	①社内用に環境教育テキストを発行し、毎年1回、廃棄物減量、リサイクルに関する教育の実施。②社内行事での啓蒙活動の実施。
69	生活協同組合 コープあいち	売上高	30.6	kg/百万円	59.9	リサイクル再生された特定肥料を使用して栽培された野菜(「おかえりやさい」)を弊会店舗(大高インター店)にて資源循環型野菜として販売している。
70	株式会社 いなげや	売上高	30.8	kg/百万円	48.4	食品廃棄物の分別の促進とリサイクル及び教育

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
71	株式会社 ハートフレンド	売上高	31.5	kg/百万円	58.3	食品残渣のリサイクルの徹底強化及び割引販売等による食品残渣の原料。
72	えぷろんフーズ株式会社	売上高	31.8	kg/百万円	81.4	豊田市の緑のリサイクルセンターへの受け入れ拡大を申請中
73	株式会社 京阪百貨店	売上高	31.8	kg/百万円	51.8	
74	ユニー株式会社	売上高	32.8	kg/百万円	69.6	再生利用事業計画認定制度を利用し、全国で15件のリサイクルループを構築。また消費者向けの農業体験や環境展で、食品リサイクルの取組を消費者にPR。取引先業者による優良な再生利用委託先の見学会を実施。従業員への廃棄物分別教育を新規開店店舗や食品リサイクル実施店舗で実施。
75	株式会社 丸善	売上高	32.8	kg/百万円	51.8	弊社社員の各売場責任者を集め月1回、食品廃棄物を減らす為の加工技術研修および食品廃棄率を減らす為の販売方法などの意見交換を実施。また随時各売場担当者に対する研修も実施。
76	株式会社ライフコーポレーション	売上高	33.1	kg/百万円	54.2	年間複数回、委託先の施設見学実施
77	株式会社アブアブ赤札堂	売上高	33.3	kg/百万円	53.6	従業員に対して、廃棄物を減らす・分別収集・再利用・再生利用等に関する指導実施。
78	株式会社 ヒダカヤ	売上高	33.5	kg/百万円	55.2	店長会議等で、食品リサイクル・廃棄ロス減量についての学習会を行った。
79	株式会社 平和堂	売上高	33.8	kg/百万円	53.0	
80	株式会社名古屋三越	売上高	33.8	kg/百万円	100.0	
81	株式会社 よしや	売上高	34.0	kg/百万円	48.4	
82	株式会社 クリシマ	売上高	34.1	kg/百万円	53.9	従業員の教育と指導に加え、食品リサイクルに対する意識向上の為のポスターを張り、リサイクルの意識を強化。
83	株式会社 うめや	売上高	34.3	kg/百万円	65.1	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
84	株式会社サカガミ	売上高	34.7	kg/百万円	49.0	
85	株式会社 丸江	売上高	35.6	kg/百万円	70.1	
86	株式会社 ボンラパス	売上高	35.6	kg/百万円	48.9	
87	いばらきコープ生活協同組合	売上高	36.1	kg/百万円	100.0	全店舗(4店)で生ゴミのリサイクルを推進するために「廃棄物分別・排出手順」の教育を行った。その後力量評価を行い、理解度、実施度を把握した。
88	株式会社スーパーバリュー	売上高	36.2	kg/百万円	52.4	
89	株式会社 タカヤナギ	売上高	36.3	kg/百万円	100.0	
90	サミット株式会社	売上高	36.4	kg/百万円	50.6	
91	株式会社 マルエツ	売上高	36.5	kg/百万円	51.0	
92	生活協同組合 コープあいづ	売上高	36.8	kg/百万円	61.5	職員への教育を実施し、再資源化に回す食品残さが増えている。環境マネジメントシステムの目標に設定し、毎月の目標管理を行った。
93	株式会社 きむら	売上高	37.2	kg/百万円	56.1	
94	生活協同組合ひろしま	売上高	38.1	kg/百万円	79.2	平成21年度からフードバンク事業(内部基準管理期限切れ等の理由で廃棄されるドライ商品を提供)に5店舗が参加していますが、平成25年度にあらたに参加店舗を1店舗増やし、計6店舗で取組を行っています。
95	株式会社京阪ザ・ストア	売上高	38.3	kg/百万円	63.5	
96	株式会社東武ストア	売上高	39.1	kg/百万円	50.9	食品リサイクル対応業者を優先的に取引の対象とする。店舗での分別の徹底。
97	紀南農業協同組合	売上高	39.2	kg/百万円	51.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
98	北雄ラッキー株式会社	売上高	39.2	kg/百万円	62.4	原材料の仕入れでは、予め半調理された材料やトリミングされた材料の仕入れを増やしました。また、事業所のある自治体にリサイクル施設がある場合は搬入できるよう業者様に協力を依頼しリサイクル実施事業所を増やしました。
99	みやぎ生活協同組合	売上高	39.8	kg/百万円	74.6	
100	株式会社セレクション	売上高	39.9	kg/百万円	69.1	
101	佐賀県農業協同組合	売上高	40.8	kg/百万円	48.5	
102	株式会社ラルズ	売上高	40.8	kg/百万円	70.4	
103	株式会社 マルト丸光	売上高	41.0	kg/百万円	45.7	各作業場に食品廃棄物その他の廃棄物の分類を明示し、分別仕分け処分に取り組みました。
104	株式会社ヨークマート	売上高	42.9	kg/百万円	49.4	新店開店時分別について集合教育。ポスターによる啓もう活動。
105	株式会社 キクチ	売上高	44.4	kg/百万円	73.8	
106	株式会社 ホクレン商事	売上高	44.7	kg/百万円	57.4	
107	株式会社 マルト	売上高	44.9	kg/百万円	46.4	各作業場において食品廃棄物その他の廃棄物の分類を明示し、分別仕分け処分に取り組みました。
108	いずも農業協同組合	売上高	45.5	kg/百万円	67.4	
109	株式会社ツルヤ	売上高	45.8	kg/百万円	49.2	作業室内において再生利用できるもの、できないものの分別を行い、店舗集積場において混合しないように指導。また、集積場においては再生利用専用の分別ボックスを設置。
110	株式会社 フジタコーポレーション	売上高	46.1	kg/百万円	62.4	生ごみ処理機を購入し、堆肥の製造実施しています。
111	株式会社 エスマート	売上高	46.6	kg/百万円	67.6	
112	株式会社 ウジエスーパー	売上高	47.8	kg/百万円	65.2	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
113	小田急商事株式会社	売上高	48.5	kg/百万円	59.4	循環資源再生業者(日本フードエコロジーセンター)の担当者による排出量促進のための店舗巡回と指導、及び、出店先への食品循環資源の再生利用への取り組みを働きかけた。
114	株式会社エール	売上高	48.7	kg/百万円	45.6	
115	株式会社丸大	売上高	51.7	kg/百万円	68.3	店舗への分別指導を実施し、食品残渣の発生抑制とリサイクル推進を図った
116	イオン九州株式会社	売上高	52.5	kg/百万円	70.5	
117	株式会社 キヌヤ	売上高	53.5	kg/百万円	57.1	
118	マックスバリュ北海道株式会社	売上高	53.6	kg/百万円	75.8	ISO14001を活用して、食品廃棄物削減を全社の環境目標として進捗していきます。
119	株式会社 イトーヨーカ堂	売上高	53.8	kg/百万円	47.5	店舗への分別指導を実施し、食品残渣の発生抑制とリサイクルの推進を図った
120	株式会社ジョイス	売上高	54.0	kg/百万円	47.8	廃棄ロスの管理。(計量結果を店舗にフィードバックし、ロス管理資料としている) 再生利用の拡大を図るべくを促進すべくスキームを構築中です。
121	株式会社 クリエイト	売上高	54.2	kg/百万円	100.0	
122	株式会社 綿半ホームエイド	売上高	55.3	kg/百万円	100.0	
123	株式会社ヒバリヤ	売上高	57.7	kg/百万円	65.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	野菜・果実小売業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	食肉小売業 食肉小売業(卵、鶏肉を除く。)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	明治屋産業 株式会社	売上高	15.6	kg/百万円	54.9	
2	株式会社 人形町今半	売上高	41.6	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 平田牧場	売上高	62.5	kg/百万円	92.2	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	食肉小売業 卵、鳥肉小売業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	鮮魚小売業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 鈴木水産	売上高	50.0	kg/百万円	90.0	
2	株式会社 清次郎	売上高	67.1	kg/百万円	63.1	
3	株式会社 森田水産	売上高	68.6	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 マツモト	売上高	75.2	kg/百万円	98.4	
5	有限会社 魚吉	売上高	98.1	kg/百万円	98.1	
6	株式会社 旬	売上高	101.4	kg/百万円	100.0	
7	長井水産株式会社	売上高	155.6	kg/百万円	100.0	
8	株式会社 鮮魚 河瀬	売上高	240.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	酒小売業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準再生原単位 106kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社	売上高	0.3	kg/百万円	82.7	
2	株式会社 川島屋	売上高	4.3	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 中村屋	売上高	6.3	kg/百万円	68.2	
4	文明堂製菓株式会社	売上高	13.9	kg/百万円	100.0	工場内および売店での食品廃棄物の分別を徹底しています
5	株式会社 虎屋	売上高	49.4	kg/百万円	67.4	2009年2月1日より、練り羊羹について、賞味期限を9ヶ月から12ヶ月に改定した。更に、『賞味期限後1年間食べる事ができる』旨の表示を商品箱前面に掲載した。食品として安全なうちは、お客様に捨てずに食べていただく事が、弊社としても一番の喜びであり、こうした社会へのメッセージを今後も発信していく。
6	株式会社サンメリー	売上高	57.6	kg/百万円	63.4	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準再生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 ローソン沖縄	売上高	11.3	kg/百万円	77.8	ISO14001の仕組みを活用し、新店の食品リサイクル実施を推進している。年1回、環境研修(eラーニング)で食品リサイクル研修を全従業員に実施している。また、加盟店全店の廃棄物処理に関する法令順守状況も、同様に年1回の確認(チェック)を実施している。
2	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	売上高	17.3	kg/百万円	50.9	
3	株式会社ファミリーマート	売上高	26.5	kg/百万円	48.9	食品循環資源の再生利用の重要性を加盟店に情報誌、展示会等で啓蒙を実施。
4	ミニストップ株式会社	売上高	40.4	kg/百万円	45.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成25年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアをのぞく)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 45%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	JR九州リテール株式会社	売上高	4.7	kg/百万円	70.8	
2	東京エアポートレストラン株式会社	売上高	8.0	kg/百万円	82.9	
3	百合ヶ丘産業株式会社	売上高	26.9	kg/百万円	59.2	
4	井筒まい泉株式会社	売上高	31.4	kg/百万円	100.0	各部門担当者を対象にした、再生利用委託工場の視察、またブランド豚を開発し、再生利用の飼料使用による食品循環ループの構築
5	紀南農業協同組合	売上高	31.8	kg/百万円	48.5	
6	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	35.8	kg/百万円	87.1	
7	ハーベスト株式会社	売上高	63.0	kg/百万円	64.4	社内報や社内ミーティング、更に進入社員教育で啓蒙活動を実施している
8	株式会社 新潟農商	売上高	310.7	kg/百万円	100.0	作付後の水田除草剤等の代替資材としての提案